

企 業 局

令和4年(2022年)2月18日調製

定例会提出予定案件資料

ページ

1	令和3（2021）年度補正予算概要	-----	1～10
2	令和4（2022）年度予算概要	-----	11～31

1 令和3(2021)年度補正予算概要

【水道事業会計】

(1) 補正事項

事 項		補 正 額	備 考
収 入	他 会 計 負 担 金	千円 820	一般会計負担金（収益的収入）の増 848千円 一般会計負担金（資本的収入）の減 △ 28千円
	企 業 債	△ 68,500	配水施設事業費企業債の減 △ 58,600千円 東部地区水道施設事業費企業債の増 3,800千円 庁舎整備事業費企業債の皆減 △ 13,700千円
	工 事 補 償 金	△ 41,433	工事補償金の減 △ 41,433千円
	消費税及び地方 消費税還付金	△ 18,136	消費税及び地方消費税還付税額の減 △ 18,136千円
	計	△ 127,249	
支 出	給 与 費	10,172	職員の変動およびその他の増減分 10,172千円
	雑 支 出	△ 92	その他雑支出の減 △ 92千円
	水 道 事 業 建 設 改 良 費	△ 199,849	原水及び浄水施設事業費の減 △ 78,463千円 配水施設事業費の減 △ 83,448千円 東部地区水道施設事業費の減 △ 21,104千円 庁舎整備事業費の皆減 △ 16,834千円
	温 泉 事 業 建 設 改 良 費	△ 484	温泉供給設備事業費の減 △ 484千円
	計	△ 190,253	

(2) 収益的収入及び支出 収 入

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
水道事業収益	千円 4,884,004	千円 △ 17,288	千円 4,866,716	
水 道 事 業 営 業 収 益	4,467,269	848	4,468,117	一般会計負担金を補正
営 業 外 収 益	265,034	△ 18,136	246,898	還付税額を補正

支 出

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
水道事業費用	千円 4,542,192	千円 7,888	千円 4,550,080	
水道事業費用 水 道 事 業 用 営 業 費 用	4,179,871	7,991	4,187,862	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費, 法定福利費引当金繰 入額および退職給付費を補正
温泉事業費用 温 泉 事 業 用 営 業 費 用	101,467	△ 11	101,456	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費, 法定福利費引当金繰 入額および退職給付費を補正
営業外費用	218,671	△ 92	218,579	その他雑支出を補正

当年度純損益 51,187千円

(3) 資本的収入及び支出
収 入

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
資本的収入	千円 2,788,809	千円 △ 109,961	千円 2,678,848	
企業債	2,656,100	△ 68,500	2,587,600	企業債を補正
他会計負担金	61,068	△ 28	61,040	一般会計負担金を補正
工事補償金	71,641	△ 41,433	30,208	工事補償金を補正

支 出

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
資本的支出	千円 4,765,230	千円 △ 198,141	千円 4,567,089	
建設改良費	3,612,243	△ 198,141	3,414,102	水道事業建設改良費および温泉事 業建設改良費を補正

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,888,241千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額265,449千円、過年度分損益勘定留保資金1,089,628千円及び当年度分損益勘定留保資金533,164千円で補てんするものとする。

当年度財源過不足額 △ 220,967千円

累積財源過不足額 3,104,428千円

(4) 企 業 債

補 正 前	補 正 後
起 債 の 目 的 赤川高区浄水場等更新整備事業費，配水施設事業費， <u>東部地区水道施設事業費および庁舎整備事業費</u>	起 債 の 目 的 赤川高区浄水場等更新整備事業費，配水施設事業費 <u>および東部地区水道施設事業費</u>
限 度 額 <u>2,656,100千円</u>	限 度 額 <u>2,587,600千円</u>

(5) 業 務 の 予 定 量
 主要な建設改良事業

補 正 前	補 正 後
水 道 事 業 配 水 管 <u>7,392メートル</u>	水 道 事 業 配 水 管 <u>7,206メートル</u>

令和3(2021)年度函館市水道事業会計予算(補正後)

(1) 収益の収入及び支出

収 入		支 出		備 考
水道事業収益	千円 4,866,716	水道事業費用	千円 4,550,080	内部留保資金(減価償却費等) 1,350,638千円
水道事業収益	4,468,117	水道事業費用	4,187,862	
温泉事業収益	96,211	温泉事業費用	101,456	
売電事業収益	55,490	売電事業費用	34,183	
営業外収益	246,898	営業外費用	218,579	
		予備費	8,000	
		差 引	316,636	

当年度純損益 51,187千円

(2) 資本的収入及び支出

収 入		支 出		備 考
資本的収入	千円 2,678,848	資本的支出	千円 4,567,089	資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,888,241千円は、 当年度分消費税及び地方消費税 資本的収支調整額 265,449千円 過年度分損益勘定留保資金 1,089,628千円 当年度分損益勘定留保資金 533,164千円 で補てんするものとする。
企業債	2,587,600	建設改良費	3,414,102	
他会計負担金	61,040	企業債償還金	1,152,987	
工事補償金	30,208			
差 引	△1,888,241			

当年度財源過不足額 △ 220,967千円

累積財源過不足額 3,104,428千円

【公共下水道事業会計】

(1) 補正事項

事 項		補 正 額	備 考	
収 入	他 会 計 負 担 金	1,087 ^{千円}	一般会計負担金（収益的収入）の減 一般会計負担金（資本的収入）の増	△ 573千円 1,660千円
	企 業 債	△ 297,000	管渠事業費企業債の減 ポンプ場事業費企業債の減 処理場事業費企業債の減 庁舎整備事業費企業債の皆減	△ 123,700千円 △ 80,400千円 △ 85,000千円 △ 7,900千円
	国 庫 補 助 金	218,153	管渠事業費交付金の増 ポンプ場事業費交付金の増 処理場事業費交付金の増	81,463千円 90,475千円 46,215千円
	工 事 補 償 金	21,295	工事補償金の増	21,295千円
	計	△ 56,465		
支 出	給 与 費	△ 19,195	職員の変動およびその他の増減分	△ 19,195千円
	消費税及び地方 消費税納付税額	26,738	消費税及び地方消費税納付税額の増	26,738千円
	雑 支 出	△ 11	その他雑支出の減	△ 11千円
	建 設 改 良 費	△ 52,742	管渠事業費の減 ポンプ場事業費の増 処理場事業費の減 庁舎整備事業費の皆減	△ 12,741千円 8,134千円 △ 39,866千円 △ 8,269千円
	計	△ 45,210		

(2) 収益的収入及び支出
収 入

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
下水道事業収益	8,012,874 ^{千円}	△ 573 ^{千円}	8,012,301 ^{千円}	
営 業 収 益	5,735,689	△ 573	5,735,116	一般会計負担金を補正

支 出

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
下水道事業費用	6,754,508 ^{千円}	5,574 ^{千円}	6,760,082 ^{千円}	
営 業 費 用	5,993,385	△ 21,153	5,972,232	給料，手当等，賞与引当金繰入額， 法定福利費，法定福利費引当金繰 入額および退職給付費を補正
営 業 外 費 用	753,123	26,727	779,850	納付税額およびその他雑支出を補 正

当年度純損益 1,133,614千円

(3) 資本的収入及び支出
収 入

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
資 本 的 収 入	3,709,256 ^{千円}	△ 55,892 ^{千円}	3,653,364 ^{千円}	
企 業 債	2,750,400	△ 297,000	2,453,400	企業債を補正
国 庫 補 助 金	160,100	218,153	378,253	国庫補助金を補正
他 会 計 負 担 金	769,124	1,660	770,784	一般会計負担金を補正
工 事 補 償 金	15,324	21,295	36,619	工事補償金を補正

支 出

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
資 本 的 支 出	6,351,849 ^{千円}	△ 50,784 ^{千円}	6,301,065 ^{千円}	
建 設 改 良 費	2,079,302	△ 50,784	2,028,518	管渠事業費，ポンプ場事業費，処理場事業費および庁舎整備事業費を補正

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額2,647,701千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額118,605千円、当年度分損益勘定留保資金1,382,960千円及び繰越利益剰余金処分額1,146,136千円で補てんするものとする。

当年度財源過不足額 △ 12,522千円

累積財源過不足額 2,134,550千円

(4) 企 業 債

補 正 前	補 正 後
起 債 の 目 的 管渠事業費，ポンプ場事業費， 処理場事業費，特定環境事業費， 流域下水道事業費， <u>庁舎整備事業費</u> ， 資本費平準化債および下水道事業債（特別措置分）	起 債 の 目 的 管渠事業費，ポンプ場事業費， 処理場事業費，特定環境事業費， 流域下水道事業費，資本費平準化債および下水道事業債（特別措置分）
限 度 額 <u>2,750,400千円</u>	限 度 額 <u>2,453,400千円</u>

(5) 業 務 の 予 定 量
主要な建設改良事業

補 正 前	補 正 後
管 渠 事 業 下 水 管 渠 <u>3,584メートル</u>	管 渠 事 業 下 水 管 渠 <u>3,580メートル</u>

令和3(2021)年度函館市公共下水道事業会計予算(補正後)

(1) 収益の収入及び支出

収 入		支 出		備 考
下水道事業収益	千円 8,012,301	下水道事業費用	千円 6,760,082	内部留保資金(減価償却費等) 1,382,960千円
営業収益	5,735,116	営業費用	5,972,232	
営業外収益	2,277,185	営業外費用	779,850	
		予備費	8,000	
		差 引	1,252,219	

当年度純損益 1,133,614千円

(2) 資本の収入及び支出

収 入		支 出		備 考
資本の収入	千円 3,653,364	資本の支出	千円 6,301,065	資本の収入額が資本の支出額に対し不足する額 2,647,701千円は、 当年度分消費税及び地方消費税 資本の収支調整額 118,605千円 当年度分損益勘定留保資金 1,382,960千円 繰越利益剰余金処分額 1,146,136千円 で補てんするものとする。
企業債	2,453,400	建設改良費	2,028,518	
国庫補助金	378,253	企業債償還金	4,259,987	
受益者負担金	3,868	長期貸付金	12,560	
他会計負担金	770,784			
工事補償金	36,619			
長期貸付金 返還金	10,440			
差 引	△2,647,701			

当年度財源過不足額 △ 12,522千円

累積財源過不足額 2,134,550千円

【交 通 事 業 会 計】

(1) 補 正 事 項

事 項		補 正 額	備 考
収 入	運 輸 収 益	△ 32,642 ^{千円}	定期外旅客運賃の減 △ 38,048千円 定期旅客運賃の増 5,406千円
	他 会 計 負 担 金	△ 164	一般会計負担金（収益的収入）の減 △ 164千円
	他 会 計 補 助 金	148,089	一般会計補助金（収益的収入）の増 148,089千円
	企 業 債	△ 16,300	電車架線改良費企業債の皆減 △ 15,600千円 車体改良工事費企業債の減 △ 700千円
	計	98,983	
支 出	給 与 費	△ 15,653	職員の変動およびその他の増減分 △ 15,653千円
	消費税及び地方消費税納付税額	12,107	消費税及び地方消費税納付税額の増 12,107千円
	建 設 改 良 費	△ 16,352	電車架線改良費の皆減 △ 15,651千円 車体改良工事費の減 △ 701千円
	計	△ 19,898	

(2) 収益的収入及び支出
収 入

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
軌道事業収益	1,160,389 ^{千円}	115,283 ^{千円}	1,275,672 ^{千円}	
営 業 収 益	716,804	△ 32,642	684,162	定期外旅客運賃および定期旅客運賃を補正
営 業 外 収 益	443,585	147,925	591,510	一般会計負担金および一般会計補助金を補正

支 出

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
軌道事業費用	1,554,543 ^{千円}	△ 3,546 ^{千円}	1,550,997 ^{千円}	
営 業 費 用	1,529,749	△ 15,653	1,514,096	給料，手当等，賞与引当金繰入額，法定福利費，法定福利費引当金繰入額および退職給付費を補正
営 業 外 費 用	17,794	12,107	29,901	納付税額を補正

当年度純損益 △ 292,011千円

「なお，資金不足額の解消に充てるため，企業債（特別減収対策）107,700千円を借り入れる。」を削る。

(3) 資本的収入及び支出
収 入

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
資 本 的 収 入	199,800 ^{千円}	△ 16,300 ^{千円}	183,500 ^{千円}	
企 業 債	199,800	△ 16,300	183,500	企業債を補正

支 出

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
資 本 的 支 出	378,483 ^{千円}	△ 16,352 ^{千円}	362,131 ^{千円}	
建 設 改 良 費	199,936	△ 16,352	183,584	電路費および車両費を補正

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額178,631千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額16,686千円及び過年度分損益勘定留保資金161,945千円で補てんするものとする。

当年度財源過不足額 △ 162,491千円

累積財源過不足額 16,290千円

(4) 企 業 債

補 正 前		補 正 後	
起 債 の 目 的	軌道改良工事費、電車架線改良費、車体改良工事費および特別減収対策企業債	起 債 の 目 的	軌道改良工事費および車体改良工事費
限 度 額	307,500千円	限 度 額	183,500千円

(5) 業 務 の 予 定 量
年間総輸送人員

補 正 前	補 正 後
3,710,871人	3,537,240人

一日平均輸送人員

補 正 前	補 正 後
10,167人	9,691人

令和3(2021)年度函館市交通事業会計予算(補正後)

(1) 収益の収入及び支出

収 入		支 出		備 考
軌道事業収益	千円 1, 275, 672	軌道事業費用	千円 1, 550, 997	内部留保資金（減価償却費等） 291, 465千円
営 業 収 益	684, 162	営 業 費 用	1, 514, 096	
営 業 外 収 益	591, 510	営 業 外 費 用	29, 901	
		特 別 損 失	4, 000	
		予 備 費	3, 000	
差 引	△ 275, 325			

当年度純損益 △ 292,011千円

(2) 資本の収入及び支出

収 入		支 出		備 考
資 本 的 収 入	千円 183,500	資 本 的 支 出	千円 362,131	資本的収入額が資本的支出額に 対し不足する額178,631千円は、 当年度分消費税及び地方消費税 資本的収支調整額 16,686千円 過年度分損益勘定留保資金 161,945千円 で補てんするものとする。
企 業 債	183,500	建 設 改 良 費	183,584	
		企 業 債 償 還 金	178,547	
差 引	△ 178,631			

当年度財源過不足額 △ 162,491千円

累積財源過不足額 16,290千円

2 令和4（2022）年度予算概要

【水道事業会計】

(1) 業務の予定量

ア 水道給水栓数	129,103栓
イ 水道年間総配水量	31,864,500立方メートル
ウ 水道一日平均給水量	87,300立方メートル
エ 温泉一日供給量	3,730立方メートル
オ 年間販売電力量	1,463,680キロワット時

(2) 収益的収入及び支出

収 入		支 出		備 考
水道事業収益	千円 4,850,067	水道事業費用	千円 4,706,008	内部留保資金（減価償却費等） 1,558,212千円
水道事業収益	4,461,852	水道事業費用	4,306,605	
温泉事業収益	94,552	温泉事業費用	69,776	
売電事業収益	54,741	売電事業費用	24,600	
営業外収益	238,922	営業外費用	297,027	
		予備費	8,000	
		差 引	144,059	

当年度純損益 △ 20,501千円

(3) 資本的収入及び支出

収 入		支 出		備 考
資本的収入	千円 1,425,371	資本的支出	千円 3,137,915	資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,712,544千円は、 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 164,560千円 過年度分損益勘定留保資金 817,474千円 当年度分損益勘定留保資金 730,510千円 で補てんするものとする。
企業債	1,235,700	建設改良費	1,942,114	
他会計負担金	75,091	企業債償還金	1,195,801	
工事補償金	114,580			
差 引	△1,712,544			

当年度財源過不足額 △ 10,273千円

累積財源過不足額 3,094,155千円

(4) 令和4(2022)年度 水道事業

ア 赤川高区浄水場等更新整備事業

工 事 名	内 容
赤川高区浄水場プラント 設備更新整備等 〔令和元(2019)～22(2040)年度 債務負担行為 総 額 8,344,360千円〕	機械電気計装設備工事
事 業 費	117,812千円

イ 原水及び浄水施設事業

工 事 名	内 容
赤川低区浄水場整備 〔令和4(2022)～5(2023)年度 継続事業 総 額 66,394千円〕	配水池更新実施設計業務委託
赤川高区浄水場整備 〔令和4(2022)～5(2023)年度 継続事業 総 額 56,182千円〕	配水池耐震診断業務委託
旭岡浄水場整備	配水池電気計装設備整備工事
旭岡浄水場整備 〔令和4(2022)～5(2023)年度 継続事業 総 額 77,336千円〕	配水池耐震診断業務委託
導水管整備	松倉川広域河川改修工事に伴う松倉系導水管移設工事
その他浄水施設等整備	松倉取水場河川構造物耐震診断業務委託
事 業 費	308,219千円

ウ 配水施設事業

番号	工 事 名	施 行 箇 所	管 径	延 長
1	新川上新川1号	新川町35 上新川町13	^{mm} φ 100	^m 260
2	大 縄 1 号	大縄町9～14	φ 200	250
3	松 川 1 号	松川町33～35	φ 150	195
4	高 丘 1 号	高丘町10～22	φ 100	110

番号	工 事 名	施 行 箇 所	管 径	延 長
5	高 松 1 号	高松町269	ϕ 150 ^{mm}	245 ^m
6	山 の 手 2 丁 目 1 号	山の手2丁目1～9	ϕ 150	375
7	本 通 1 丁 目 1 号	本通1丁目30～36	ϕ 100	93
8	本 通 2 丁 目 1 号	本通2丁目29～54	ϕ 150	185
9	本 通 2 丁 目 2 号	本通2丁目27～29	ϕ 150	180
10	本 通 2 丁 目 3 号	本通2丁目25～30	ϕ 150	95
11	本 通 2 丁 目 4 号	本通2丁目30	ϕ 100	170
12	鍛 治 1 丁 目 1 号	鍛治1丁目18～24	ϕ 100	150
13	鍛 治 1 丁 目 2 号	鍛治1丁目17～25	ϕ 150	160
14	鍛 治 2 丁 目 1 号	鍛治2丁目26～27	ϕ 150	295
15	鍛 治 2 丁 目 2 号	鍛治2丁目3～15	ϕ 150	255
16	神 山 2 丁 目 1 号	神山2丁目1～2	ϕ 150	155
17	東 山 1 丁 目 2 丁 目 1 号	東山1丁目1 東山2丁目6	ϕ 150	85
18	東 山 2 丁 目 3 丁 目 1 号	東山2丁目15 東山3丁目6	ϕ 150	300
19	美 原 3 丁 目 1 号	美原3丁目6～13	ϕ 150	390
20	赤 川 1 号	赤川町104～105	ϕ 100	165
21	石 川 1 号	石川町122～132	ϕ 100	355
22	石 川 2 号	石川町122～123	ϕ 100	220
23	石 川 3 号	石川町107～123	ϕ 100	290
24	桔 梗 1 号	桔梗町395～417	ϕ 300	200
25	桔 梗 1 丁 目 1 号	桔梗1丁目1～3	ϕ 200	310
26	桔 梗 3 丁 目 1 号	桔梗3丁目40～41	ϕ 150	200
27	桔 梗 3 丁 目 2 号	桔梗3丁目40	ϕ 150	380
28	桔 梗 3 丁 目 3 号	桔梗3丁目40	ϕ 150	150

番号	工 事 名	施 行 箇 所	管 径	延 長
29	昭 和 3 丁 目 1 号	昭和3丁目35	$\phi 100^{\text{mm}}$	165^{m}
30	亀 田 港 1 号	亀田港町14～26	$\phi 150$	30
計				6,413
	配 水 支 管 整 備	本通1丁目32ほか4箇所	$\phi 50$	382
	そ の 他 配 水 管 整 備	銅山町13～上湯川町133ほか2箇所 (松倉川広域河川改修工事等に伴う補償工事)	$\phi 800$ ～ $\phi 150$	204
	そ の 他 配 水 施 設 整 備	減圧弁更新		
事 業 費		(総延長 6,999m)	1,064,164千円	

エ 東部地区水道施設事業

工 事 名	内 容
恵 山 地 区 水 道 施 設 整 備	配水管更新 $\phi 100\text{mm}$ 200m
椴 法 華 地 区 水 道 施 設 整 備	配水管更新 $\phi 150\text{mm}$ 330m
南 茅 部 地 区 水 道 施 設 整 備	配水管更新 $\phi 200\text{mm}$ 300mほか
事 業 費	209,220千円

オ 消火栓事業

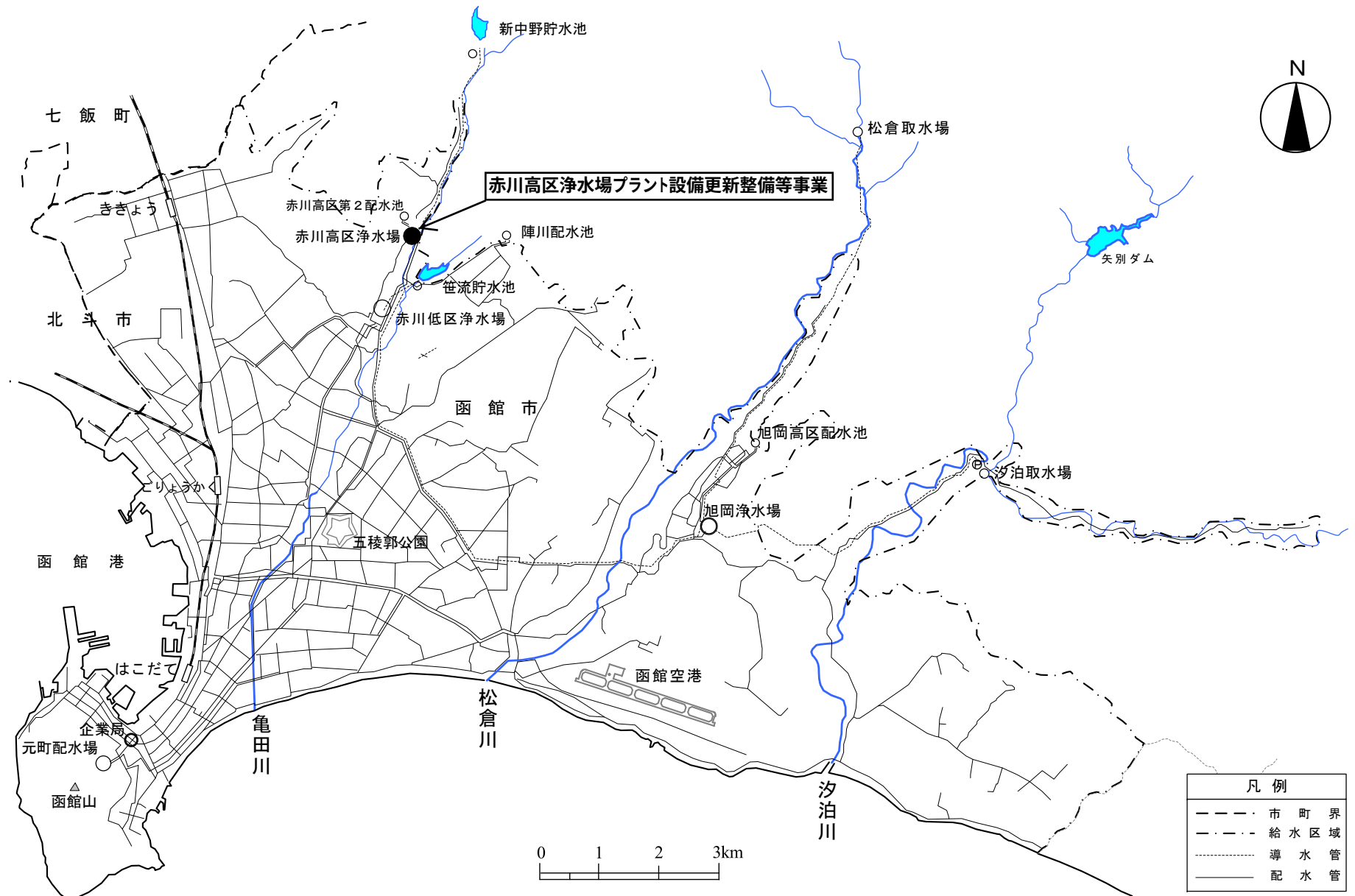
工 事 名	内 容
消 火 栓 設 置	地上式消火栓 $\phi 150\text{mm}$ 15基
事 業 費	20,746千円

(5) 令和4(2022)年度 温泉事業

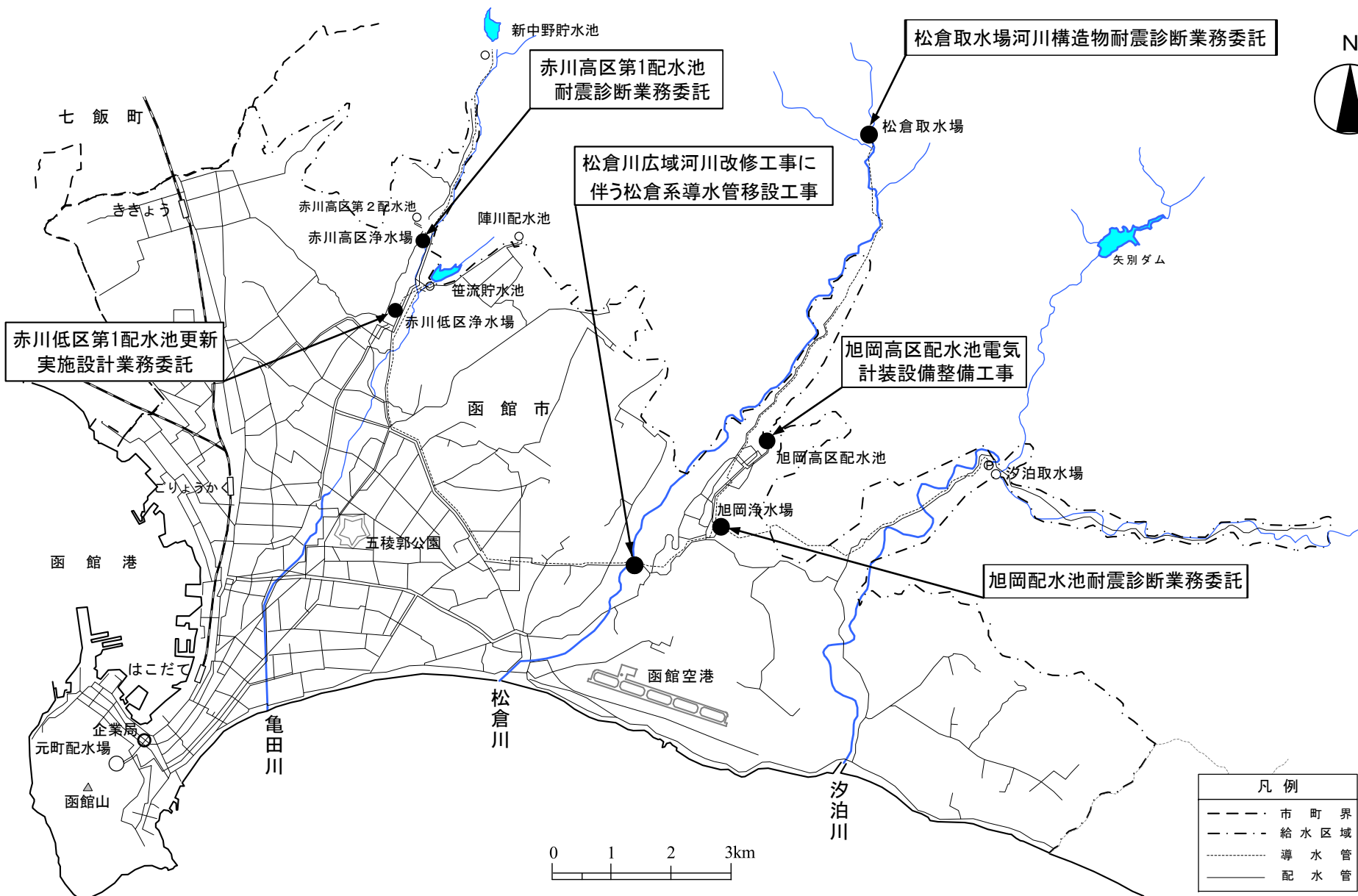
ア 温泉供給設備事業

工 事 名	内 容
温 泉 供 給 管 整 備	供給本管更新 $\phi 150\text{mm} \sim 75\text{mm}$ 451m
揚 湯 設 備 整 備	揚湯設備更新 (湯川3丁目1号, 湯川3丁目4号)
事 業 費	20,460千円

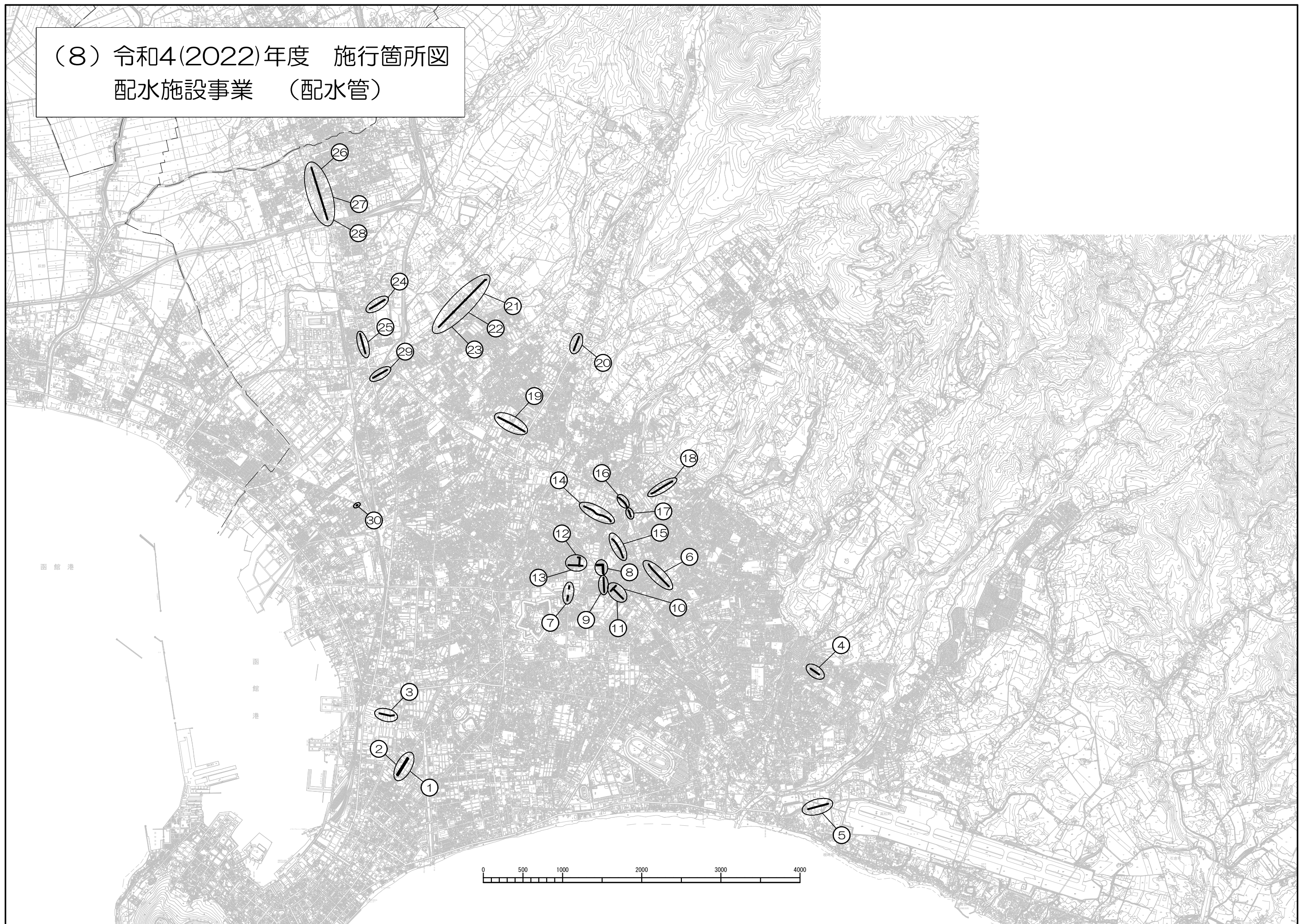
(6) 令和4(2022)年度 赤川高区浄水場等更新整備事業施行箇所図



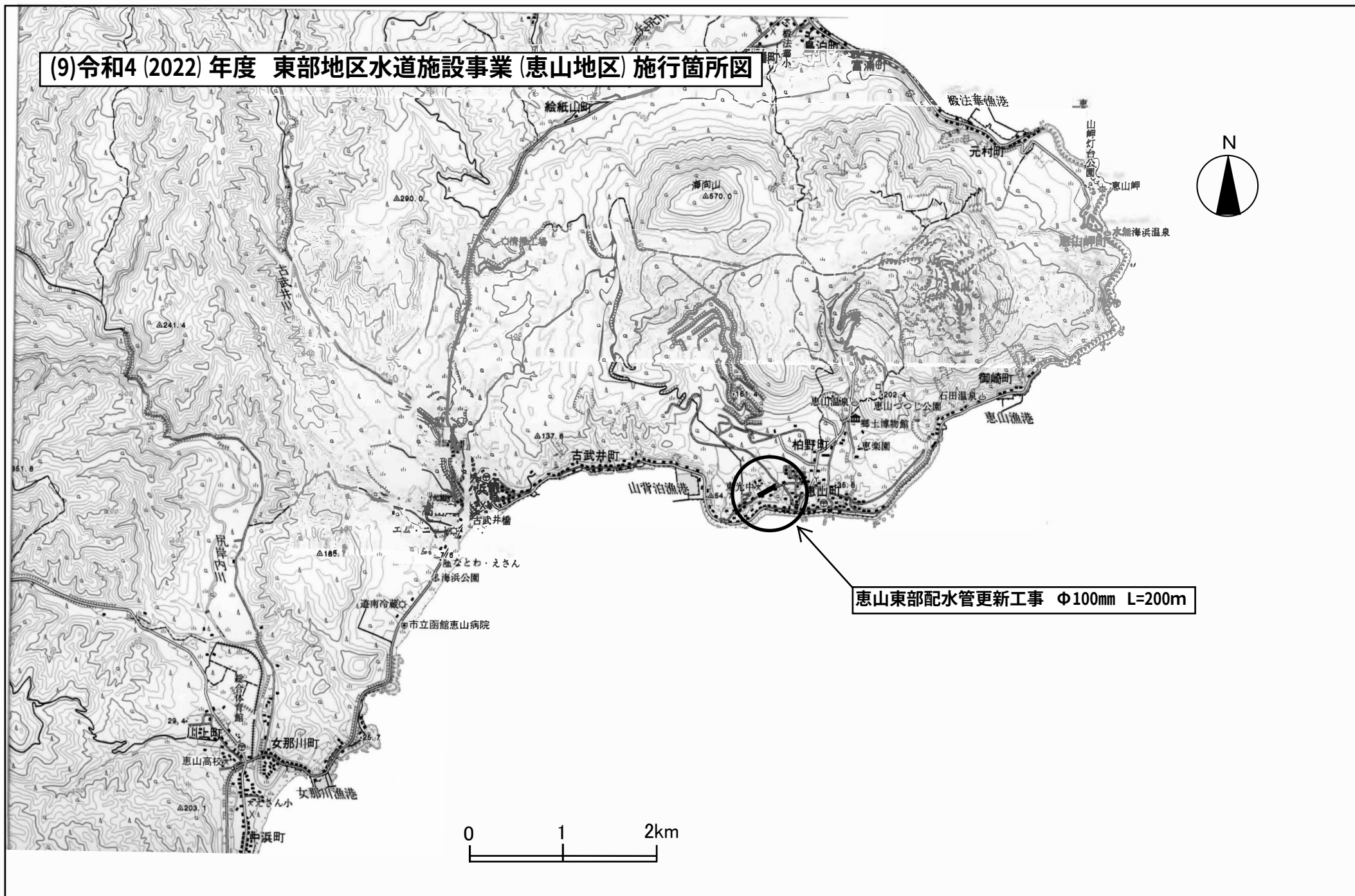
(7) 令和4(2022)年度 原水及び浄水施設事業施行箇所図



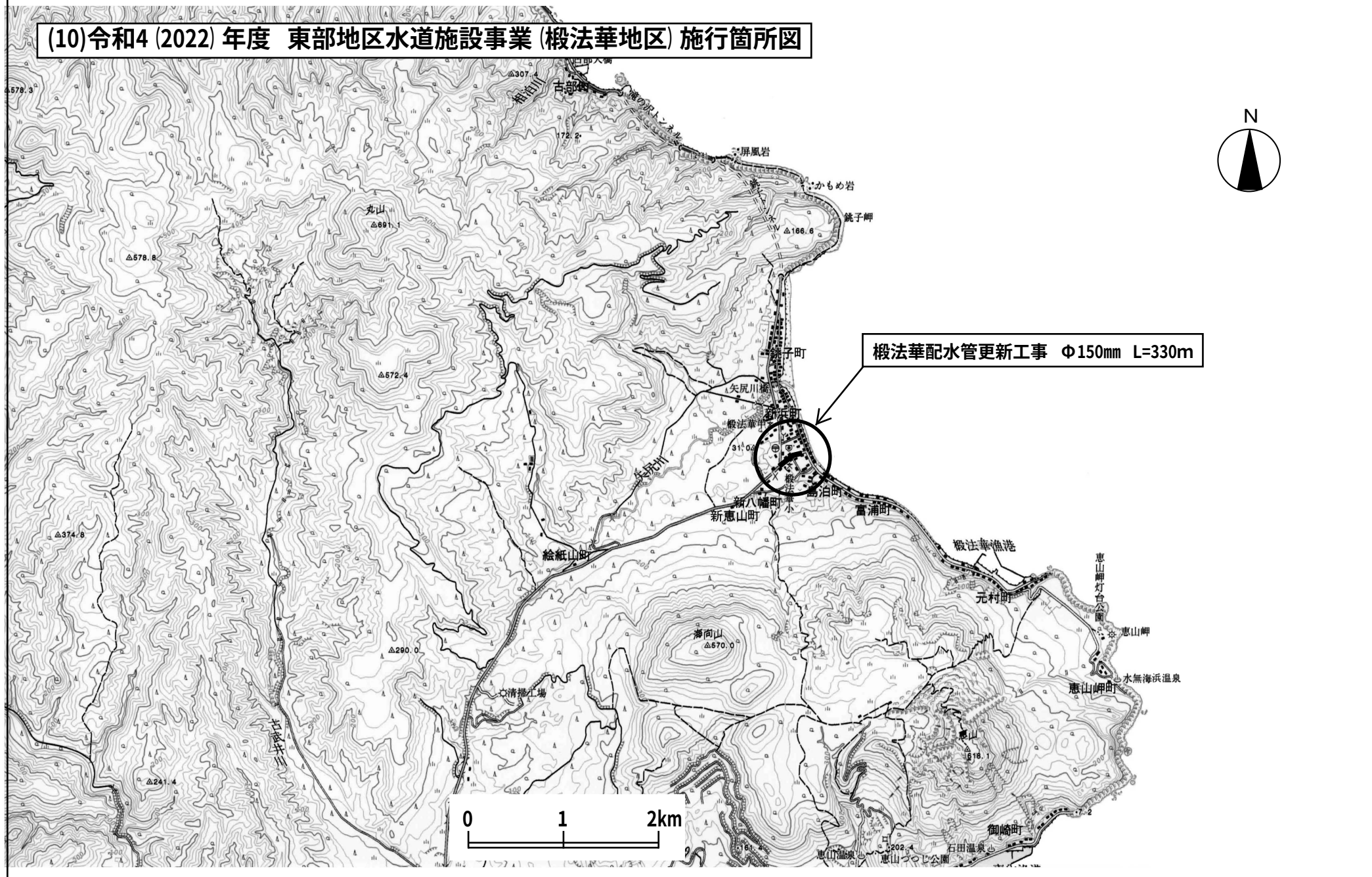
(8) 令和4(2022)年度 施行箇所図
配水施設事業 (配水管)



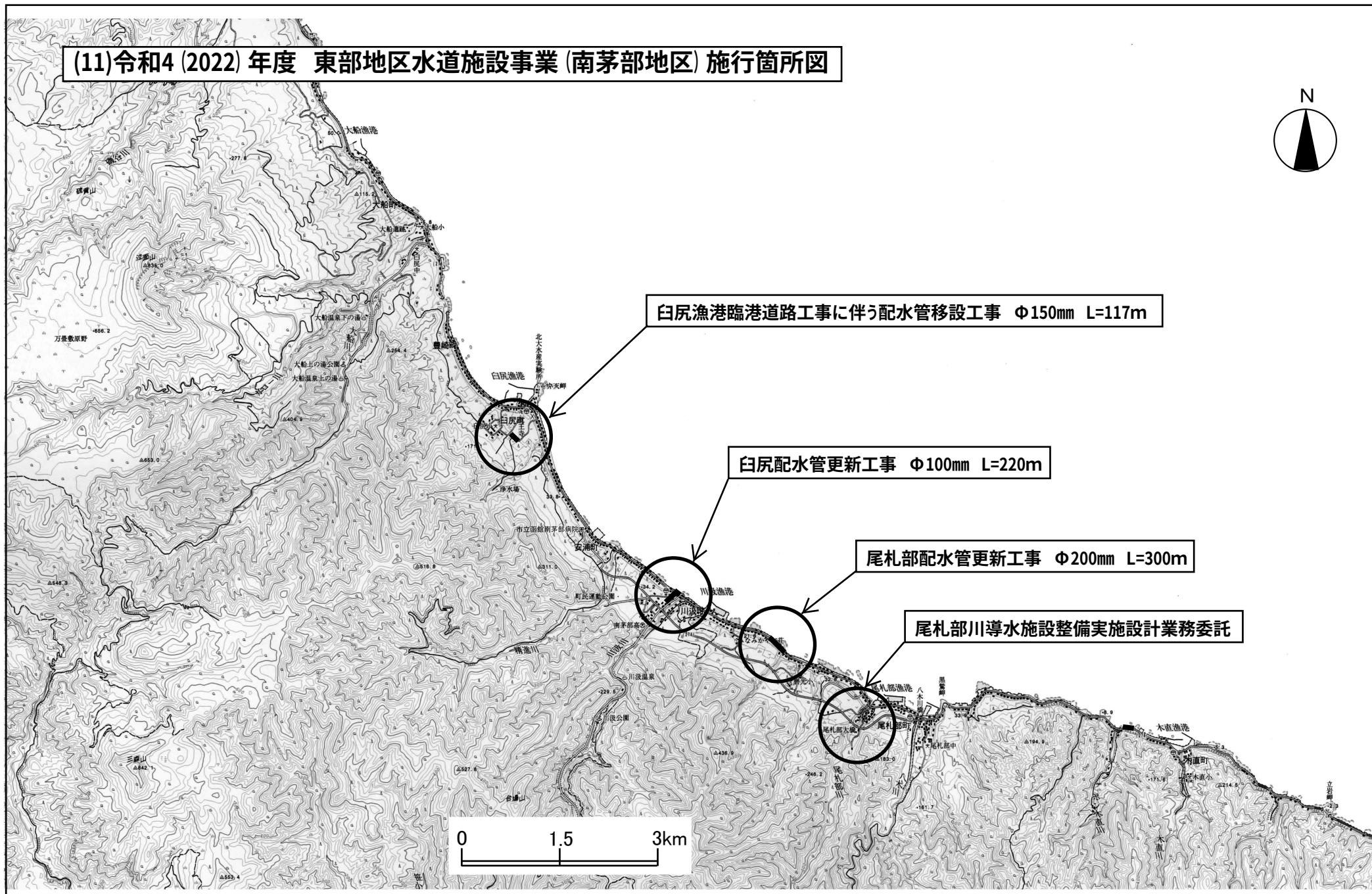
(9)令和4(2022)年度 東部地区水道施設事業(恵山地区) 施行箇所図



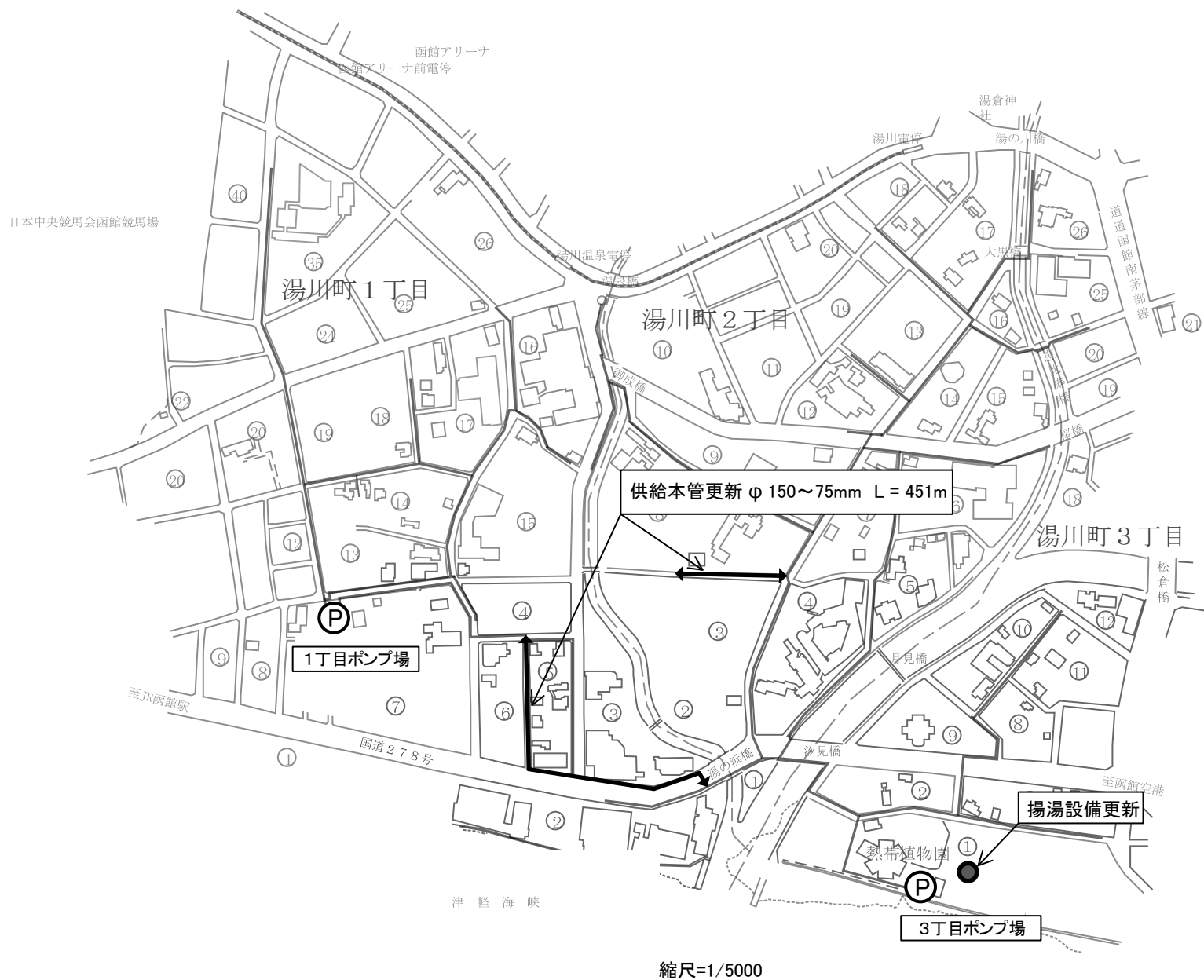
(10)令和4(2022)年度 東部地区水道施設事業(榎法華地区) 施行箇所図



(11)令和4(2022)年度 東部地区水道施設事業(南茅部地区) 施行箇所図



(12) 令和4(2022)年度 温泉供給設備事業施行箇所図



【公共下水道事業会計】

(1) 業務の予定量

ア 排水戸数	116,713戸
イ 年間総排水量	26,024,500立方メートル
ウ 一日平均排水量	71,300立方メートル

(2) 収益的收入及び支出

収 入		支 出		備 考
下水道事業収益	千円 8,023,725	下水道事業費用	千円 6,756,098	内部留保資金（減価償却費等） 1,408,098千円
営業収益	5,742,715	営業費用	6,062,092	
営業外収益	2,281,010	営業外費用	686,006	
		予備費	8,000	
		差 引	1,267,627	

当年度純損益 1,144,627千円

(3) 資本的收入及び支出

収 入		支 出		備 考
資本的收入	千円 3,739,326	資本的支出	千円 6,415,560	資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額2,676,234千円は、 当年度分消費税及び地方消費税 資本的収支調整額 123,000千円 当年度分損益勘定留保資金 1,408,098千円 繰越利益剰余金処分額 1,145,136千円 で補てんするものとする。
企業債	2,410,900	建設改良費	2,150,359	
国庫補助金	396,200	企業債償還金	4,253,561	
受益者負担金	3,788	長期貸付金	11,640	
他会計負担金	866,785			
工事補償金	53,306			
長期貸付金 返 還 金	8,347			
差 引	△2,676,234			

当年度財源過不足額 △ 509千円

累積財源過不足額 2,134,041千円

(4) 令和4(2022)年度 管渠事業

番号	工 事 名	施 行 箇 所	管 径	延 長	備考
1	大 手 I 地 区	豊川町23, 24 大森町19, 20	$\phi 450^{\text{mm}}$ ～ $\phi 300$	m 246	合流
2	北 部 第 2 排 水 区	大縄町16	$\phi 300$	136	雨水
3	北 部 第 4 - 2 排 水 区	万代町11, 13, 21, 22	$\phi 450$	21	雨水
4	北 部 第 5 排 水 区	万代町22	$\phi 300$	44	雨水
5	北 部 第 6 排 水 区	吉川町5, 6 大川町1	$\phi 1,500$ ～ $\phi 350$	290	雨水
6	港 第 1 ・ 2 排 水 区	大川町15 港町1丁目1, 2, 15, 18, 19, 25, 27	$\phi 900$ ～ $\phi 250$	247	雨水
7	宇 賀 浦 地 区	堀川町7 千代台町28	$\phi 600$ ～ $\phi 250$	384	合流
8	日 乃 出 地 区	日乃出町3, 4	$\phi 300$	81	合流
9	金 堀 地 区	杉並町5	$\phi 400$ ～ $\phi 350$	346	合流
10	五 稜 郭 地 区	本町7 五稜郭町16, 17, 18 松陰町18, 19	$\phi 600$ ～ $\phi 250$	326	合流
11	駒 場 地 区	湯川町1丁目17, 18	$\phi 250$	64	合流
12	戸 倉 第 2 排 水 区	高丘町10, 11, 15～19, 21～23	$\phi 1,000$ ～ $\phi 250$	305	雨水
13	戸 倉 地 区	榎本町26 高丘町10, 11, 15, 16, 22, 23	$\phi 200$	291	汚水
14	本 通 地 区	本通1丁目8, 9	$\phi 200$	75	汚水
15	神 山 第 1 - 1 排 水 区	陣川2丁目1	$\phi 300$	47	雨水
16	神 山 地 区	陣川2丁目1	$\phi 200$	111	汚水
17	昭 和 第 2 - 1 排 水 区	昭和4丁目10, 11	$\phi 500$ ～ $\phi 250$	236	雨水
18	亀 田 港 第 1 4 排 水 区	亀田港町16～18, 20	$\phi 1,200$ ～ $\phi 700$	240	雨水
19	北 部 第 7 - 1 排 水 区	亀田町17, 20, 21 追分町5, 9	$\phi 1,500$ ～ $\phi 450$	206	雨水
計				3,696	
	公 共 枿 新 設	汚水枿設置 224基			
事 業 費		(管渠延長 3,696m)	1,107,673千円		

(5) 令和4(2022)年度 ポンプ場事業

工 事 名	内 容
大手ポンプ場雨水ポンプ設備	雨水ポンプ更新ほか
大手ポンプ場電気計装設備	高圧配電盤更新
宇賀浦中継ポンプ場自家発電設備	自家発電設備更新
住吉ポンプ場電気計装設備	遠隔操作盤新設
志海苔ポンプ場電気計装設備	監視制御設備更新ほか
事業費	711,684千円

(6) 令和4(2022)年度 処理場事業

工 事 名	内 容
汚水処理施設電気計装設備	送風機制御盤更新
汚水処理施設ブロワ機械設備	送風機設備更新
事業費	211,349千円

(7) 令和4(2022)年度 特定環境事業

工 事 名	内 容
公 共 枿 新 設	汚水枿設置 4基
事業費	1,000千円

(8) 令和4(2022)年度 流域下水道事業

事業名	内 容
函館湾流域下水道事業費負担金	事業費786,754千円のうち函館市負担分 (事業主体：北海道) 函館湾浄化センター 汚水処理施設 沈砂池・管理棟受変電設備更新工事ほか 汚泥処理施設 汚泥乾燥設備更新工事ほか
事業費	102,041千円

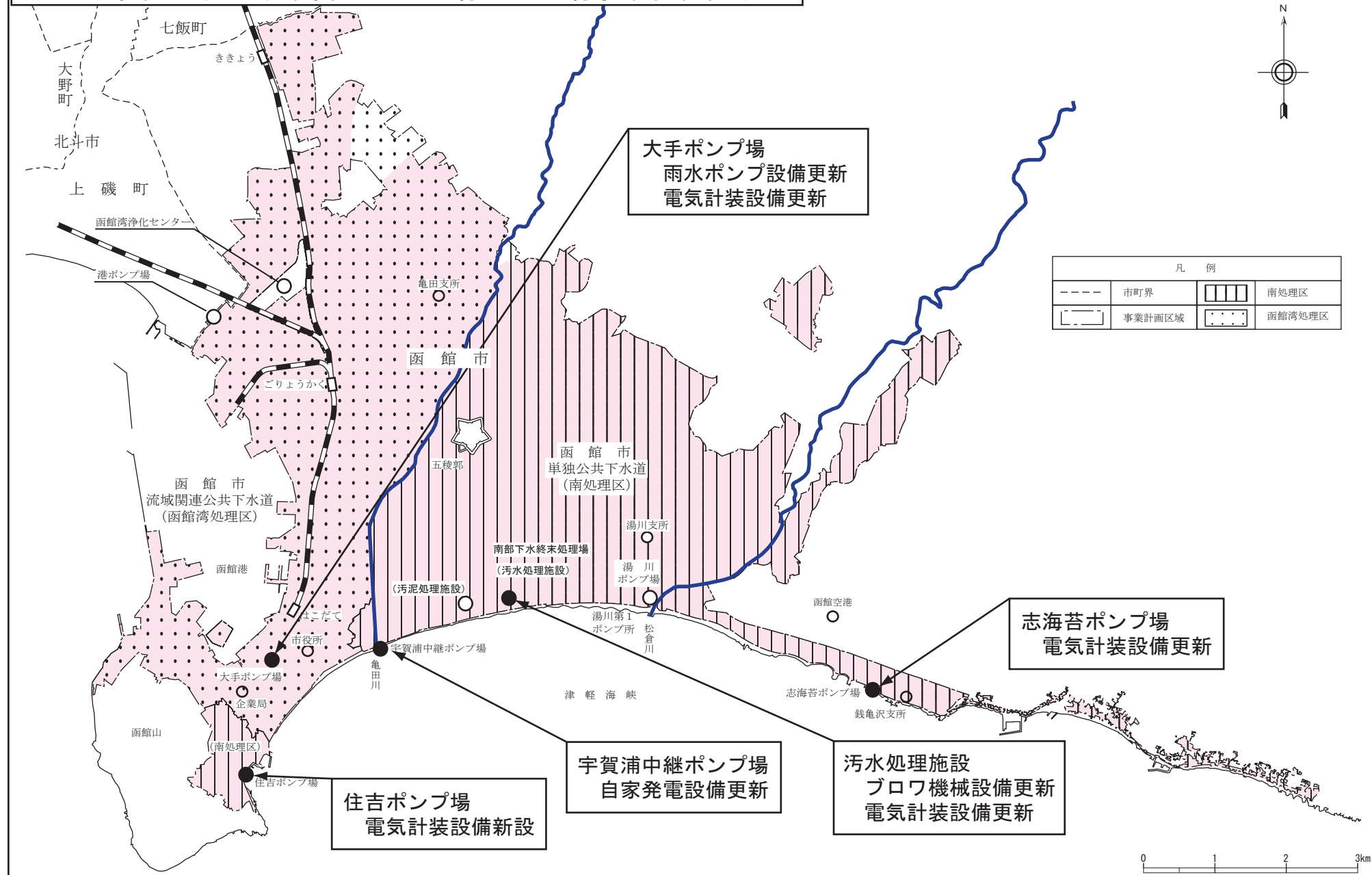
(9) 債務負担行為

事 項	期 間	限 度 額
南部下水終末処理場およびポンプ場等 包括的維持管理業務委託料 (南部下水終末処理場 大手ポンプ場 宇賀浦中継ポンプ場 住吉ポンプ場 湯川ポンプ場 志海苔ポンプ場 港ポンプ場 マンホール内ポンプ所)	令和5年度から 令和9年度まで	4,042,115千円

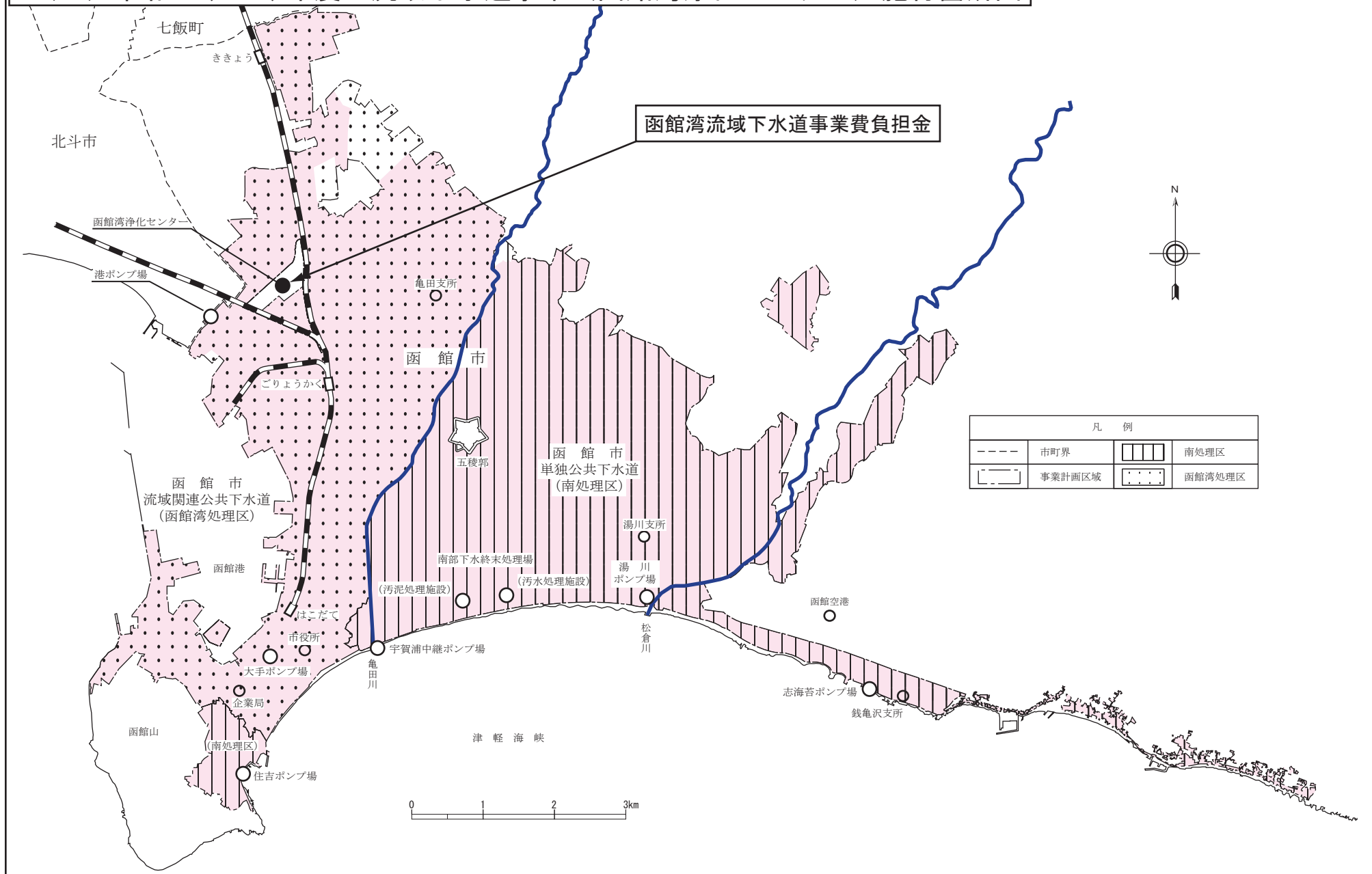
(10) 令和4年度(2022)施行箇所図
公共下水道事業(管渠)



(11) 令和4(2022)年度 ポンプ場・処理場事業施行箇所図



(12) 令和4(2022)年度 流域下水道事業（函館湾浄化センター）施行箇所図



【交 通 事 業 会 計】

(1) 業 務 の 予 定 量

ア 車 両 数	32両
イ 年間走行キロメートル	934,905キロメートル
ウ 年間総輸送人員	4,869,210人
エ 一日平均輸送人員	13,340人

(2) 収益的収入及び支出

収 入		支 出		備 考
軌道事業収益	千円 1, 368, 826	軌道事業費用	千円 1, 554, 525	内部留保資金（減価償却費等） 289, 531千円
営 業 収 益	942, 373	営 業 費 用	1, 526, 830	
営業外収益	426, 453	営業外費用	20, 695	
		特 別 損 失	4, 000	
		予 備 費	3, 000	
差 引	△ 185, 699			

当年度純損益 △ 220,698千円

(3) 資本的収入及び支出

収 入		支 出		備 考
資本的収入	千円 519,276	資本的支出	千円 695,132	資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額175,856千円のうち120,122千円は、 当年度分消費税及び地方消費税 資本的収支調整額 34,999千円 過年度分損益勘定留保資金 16,290千円 当年度分損益勘定留保資金 68,833千円 で補てんするものとする。
企 業 債	374,400	建設改良費	529,878	
国庫補助金	82,786	企業債償還金	165,254	
他会計補助金	62,090			
差 引	△ 175,856			

当年度財源過不足額 △ 72,024千円

累積財源過不足額 △ 55,734千円

(4) 令和4(2022)年度 軌道費

工 事 名	内 容
軌 道 改 良	十字街～魚市場通間軌道改良 174.8m 十字街渡り線更新 1式 十字街交差点改良工事基本設計委託
事 業 費	190,735千円

(5) 令和4(2022)年度 電路費

工 事 名	内 容
電 車 架 線 改 良	十字街～函館駅前間電車線支持柱新設 2基
事 業 費	15,651千円

(6) 令和4(2022)年度 車両費

工 事 名	内 容
電 車 購 入	超低床電車購入 1両
車 体 改 良	車体改良 1両
事 業 費	312,342千円

(7) 令和4(2022)年度 I Cカードシステム整備費

工 事 名	内 容
交通系 I Cカードシステム整備	管理業務用端末等更新 1式
事 業 費	5,372千円

(8) 令和4(2022)年度 軌道施設建設改良事業施行箇所図

